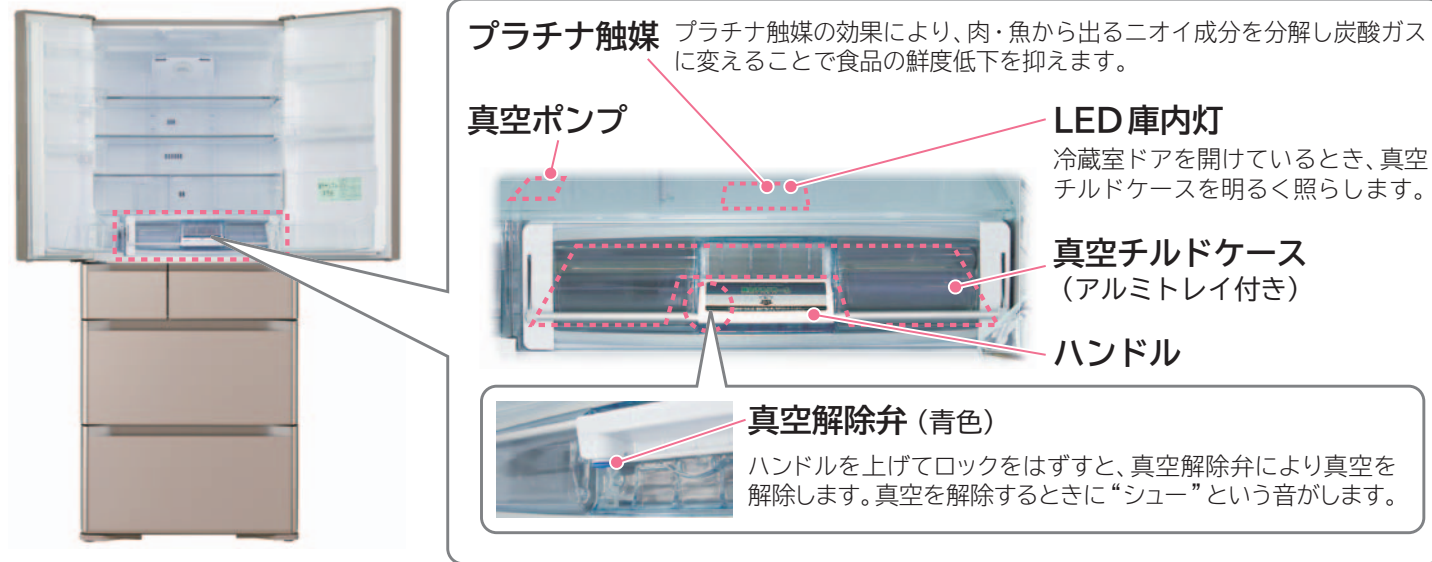


日立冷凍冷蔵庫 真空チルドカンタンご使用ガイド



使いかた動画でさらにわかりやすくご覧いただけます。ホームページをご活用ください。詳しくは取扱説明書の「ホームページから使いかた動画を見る」をご覧ください。

●この真空チルドカンタンご使用ガイドは型式：R-G6200Fを使用し説明しています。



設定と収納食品

ドア操作部に「真空氷温」または「真空チルド」を一度表示させてお使いください。

※「真空 切」にして通常の氷温室としてもお使いいただけます。

<p>真空氷温 (約-1℃)</p> <p>真空</p>	<p>次のような食品は、「真空氷温」に設定してお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●肉類・肉の加工品 ●魚介類・海産物・魚の加工品 <p>牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど</p> <p>あじ・いわし・さんま・いくら・たらこ・練り物など</p> <p>●冷凍した肉魚を解凍するときも設定してください。</p> <p>●水分の多い食品は凍る場合があります。</p>	<p>収納に注意が必要な食品・容器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●密封袋入り食品 <p>収納中に袋が膨らみ、ほかの食品をつぶすことがありますのでご注意ください。</p> <p>ウイナーソーセージ・袋入りチーズなど</p> <p>●プラスチック密閉容器</p> <p>ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご注意ください。</p>
<p>真空チルド (約+1℃)</p> <p>真空</p>	<p>次のような食品は、「真空チルド」に設定してお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乳製品 ●凍るとスが入るもの ●カットした野菜や果物 ●その他 <p>ヨーグルト・チーズなど</p> <p>とうふ、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など</p> <p>カットした生野菜、カットした果物</p> <p>密閉袋・容器入り野菜 コーヒー豆・茶葉など</p>	<p>収納に適さない食品</p> <ul style="list-style-type: none"> ●低温に弱い野菜 <p>低温に弱く表面がくぼんだり、変色することがあります。野菜室に収納してください。</p> <p>なす、きゅうり、おくら・アスパラガス・生姜・ピーマンなど</p>
<p>真空切 (約-1℃)</p> <p>真空切</p>	<p>真空機能ははたらきません。収納に注意が必要な「密封袋入り食品」や「プラスチック密閉容器」を収納する場合におすすめします。氷温室のため、水分の多い食品は凍る場合があります。</p>	

- お知らせ**
- 食品にラップをしても真空による効果は変わりません。
- ご注意**
- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
 - 冷蔵室、冷凍室の温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も多少変動します。

開けるとき

- 1 ハンドルを引き上げてロックをはずす**

ハンドル

シュー

ご注意 冷蔵室の左右のドアを両方とも開けずにハンドルを上げようとすると部品が破損することがあります。
- 2 真空チルドケースを手前に引き出す**

“シュー”と音が聞こえている間は真空を解除しているため、真空チルドケースは引き出せません。音が消えてから手前に引き出してください。

真空チルドケース

閉めるとき

- 1 真空チルドケースを奥まで押し込む**

ご注意 真空チルドケースを開けた状態で冷蔵室ドアを閉めると、部品や食品などが破損することがあります。
- 2 ハンドルをしっかりと下げてロックする**

ハンドルを最後までしっかりと下げてロックしてください。しっかりと下げないと真空状態にならない場合があります。

ご注意 ハンドルをロックせずに冷蔵室ドアを閉めると部品や食品などが破損することがあります。

お手入れする 月に1回

- 1 真空チルドケースを引き出す**

真空チルドケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。

真空チルドケース
 - 2 下記部品を、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふく**

※洗剤などは使わないでください。

アルミトレイ

真空チルドのパッキン

真空パッキン受け部

真空容器

ご注意 ●ルーム内天井(プラチナ触媒・LED庫内灯部分)は、やさしくふいてください。強くふくと破損するおそれがあります。
 - 3 真空チルドケースを取り付ける**
- お願い**

真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜、氷がつくことがあります。

 - 水滴や霜、氷がついた場合は、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。
 - ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。

※水滴や霜、氷がついても性能には支障ありません。

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください
真空チルドが気になる	真空チルドルームの設定が「真空切」(真空にしない氷温)になっていませんか？	設定を「真空氷温」または「真空チルド」に変更してください。➡P.13
	ハンドルを最後までしっかりと押し下げてロックしていますか？	ハンドルを最後までしっかりと押し下げてロックしてください。
	真空チルドのパッキンがはずれていませんか？	真空チルドのパッキンを取り付けてください。➡P.24
	真空チルドのパッキン・真空パッキン受け部に食品の包装などがはさまったり、汚れや糸くず、ごみが付着していませんか？	食品の包装などがはさまったときは、取り除いてください。真空チルドのパッキンが汚れている場合はお手入れしてください。➡P.24

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。➡P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

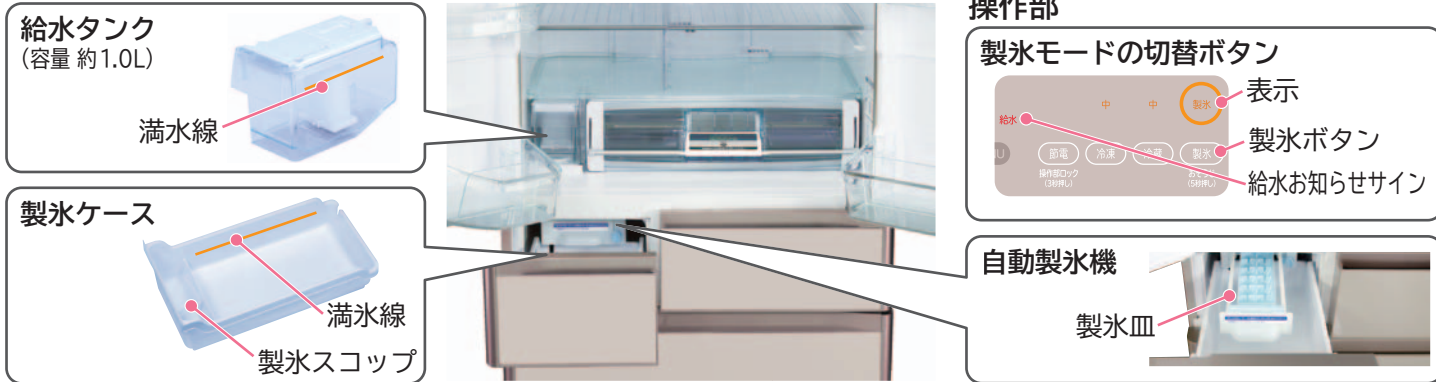
※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

日立冷凍冷蔵庫 自動製氷機カントンご使用ガイド



使いかた動画でさらにわかりやすくご覧いただけます。ホームページをご活用ください。詳しくは取扱説明書の「ホームページから使いかた動画を見る」をご覧ください。

●この自動製氷機カントンご使用ガイドは型式：R-G6200Fを使用し説明しています。



- 水以外は入れないでください。
- 水道水以外をお使いのときは… 硬度 100mg/L以下のものをお使いください。ミネラルウォーター等は水道水に比べ水アカやカビ等が発生しやすくなりますのでこまめにお手入れしてください。

氷をつくる(製氷)

1 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

2 **製氷** をタッチして「製氷」を点灯させる

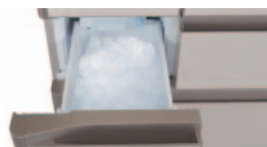
3 給水タンクを取り出す
給水お知らせサインが点灯するか、水が少なくなったら補給してください。

4 給水カバーを開けて水を入れる
「満水線」まで入れてください。
※「満水線」以上は水を入れしないでください。

5 給水タンクをもどす
「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりとまっすぐに押し込んでください。給水タンクをタンクセット位置より奥に押し込まないと、給水されません。
※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

自動で製氷運転が始まります

製氷ケースに氷が保存されます。
1回の製氷で12個ずつ氷ができます。



急いで氷をつくる(急速製氷)

1 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

2 **製氷** をタッチして「急速製氷」を点灯させる
「製氷」より、短い時間で氷ができます。
1回の製氷で12個ずつ氷ができます。

給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、[給水お知らせサイン]が点灯します。給水タンクに水を補給してください。

●[給水お知らせサイン]が点灯中は、「製氷」「急速製氷」が設定されていても氷はできません。

お知らせ

- [給水お知らせサイン]が点灯中に冷蔵室左ドアを開閉すると、[給水お知らせサイン]は一度消灯します(最大3時間)が、水が補給されない場合は再び点灯します。
- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは[給水お知らせサイン]は点灯しません。

ご注意

- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、[給水お知らせサイン]が点灯します。給水タンクをしっかりとまっすぐに押し込んでください。

製氷おそうじ

はじめてお使いのとき
自動製氷機を1週間以上使わなかったとき

準備 操作の前に、次のことをご確認ください。

給水タンク
・満水線まで水が入っている。
・タンクセット位置を越えて正しくセットされている。

製氷ケース
・氷が残っている場合は取り除いてください。

確認したら、次の操作をしてください。

1 すべてのドアを閉める

2 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

3 **製氷** をアラームが鳴り出すまで5秒以上タッチしつづける
「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の3つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指をはなしてください。「製氷おそうじ」がスタートします。(約4分間)

4 アラームと表示点滅が終わったら、製氷ケースの奥にある切りかき部分をふさぐようにして製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く
製氷おそうじのときにたまった水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。

5 製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする
水分をふき取ったタオルなどは取り除いてください。給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

給水タンク 週に1回

1 給水タンクを取り出し、ふたをはずす
ふたの手前側を矢印の方向へ持ち上げてはずしてください。



2 ふたからパッキングとケースをはずす
ケースはまわしてふたからはずします。

3 ケースから浄水フィルターをはずす
浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってつまみからはずしケースを取りはずします。

4 給水タンクの各部品を水洗いする
やわらかいスポンジで水洗いしてください。洗剤などは使わないでください。

お願い
●浄水フィルターはカビやぬめりの発生を防ぐためよく乾かしてください。

お知らせ
浄水フィルター交換の目安は約3~4年です。

5 給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする
ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください
自動製氷がうまくいかない	自動製氷機の設定が「製氷停止」になっていませんか？	「製氷」または「急速製氷」に設定してください。 → P.14,15
	氷がまったくできない	給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりと押し込まれていますか？
氷がなかなかできない	ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	庫内が十分に冷えていません。庫内が冷えるまでできるだけドアの開け閉めを少なくしてください。収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
	「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後ではありませんか？	設定を変更した直後は時間がかかることがあります。ドアの開閉回数をできるだけ少なくしておまください。
	「節電」モードになっていませんか？	「節電」モードを解除してください。→ P.20

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。
→ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。